

原料費調整制度の適用について（8月検針分の従量料金単価のお知らせ）

平成22年6月29日
宮崎ガス株式会社

弊社は、原料費調整制度に基づき平成22年8月検針分適用の一般ガス地区と簡易ガス地区の単位料金（従量料金単価）を以下のとおり調整させていただきます。

一般ガス地区は 7月検針分と比べて +1.75円/m³（消費税込み）
簡易ガス地区(学園木花台地区)は 7月検針分と比べて +1.99円/m³（消費税込み）
となります。

1. 基本料金と従量料金単価（消費税込み）

一般ガス

	基本料金 1ヶ月あたり	基準単位料金	調整単位料金(A) 7月検針分適用	調整単位料金(B) 8月検針分適用	(B) - (A)
料金表A 0～16m ³	718.20円	257.66円/m ³	245.09円/m ³	246.84円/m ³	+1.75円
料金表B 17～81m ³	1,402.80円	214.88円/m ³	202.31円/m ³	204.06円/m ³	
料金表C 82m ³ 以上	2,760.45円	198.12円/m ³	185.55円/m ³	187.30円/m ³	

簡易ガス

	基本料金 1ヶ月あたり	基準単位料金	調整単位料金(A) 7月検針分適用	調整単位料金(B) 8月検針分適用	(B) - (A)
料金表A 0～8m ³	967.05円	506.85円/m ³	493.17円/m ³	495.16円/m ³	+1.99円
料金表B 8.1～30m ³	1,582.35円	429.93円/m ³	416.25円/m ³	418.24円/m ³	
料金表C 30.1m ³ 以上	4,297.65円	339.42円/m ³	325.74円/m ³	327.73円/m ³	

2. ガス料金への影響（モデル家庭の1ヶ月ご使用例、消費税込み）

1ヶ月のご使用量	7月検針分(a)	8月検針分(b)	影響額(b - a)
一般ガス 30m ³	7,472円	7,524円	+52円
簡易ガス 13.7m ³	7,284円	7,312円	+28円

3. 平均原料価格(10円未満の端数は、四捨五入)

	平成22年2月～22年4月	平成22年3月～22年5月	基準平均原料価格
一般ガスの平均原料価格	50,030円 / t	51,980円 / t	63,700円 / t
簡易ガスの平均原料価格	68,450円 / t	69,270円 / t	74,660円 / t

一般ガスの平均原料価格 = LNG平均輸入価格 × 0.9251 + プロパン平均価格 × 0.0430 + ガン平均価格 × 0.0197

簡易ガスの平均原料価格は、貿易統計値の液化プロパンの3か月の平均値。

<参考> 原料別平均輸入価格（貿易統計値）

	平成22年2月～22年4月	平成22年3月～22年5月
LNG平均輸入価格 (貿易統計値)	49,470円 / t	51,520円 / t
液化プロパン平均輸入価格 (貿易統計値)	68,450円 / t	69,270円 / t
液化ガンの平均輸入価格 (貿易統計値)	67,080円 / t	68,250円 / t